

■四国中央市立小中学校次期教育DX推進環境整備業務に係る情報提供依頼（RFI）に係る質問に対する回答書

令和6年12月23日 四国中央市教育委員会 学校政策課

質問1	公用スマホの利用方法は音声及びデータ利用になりますか？
回答	音声通話を含みますが、通話に係る経費は定額を想定しています。
質問2	音声の通話先は主に公用スマホを貸与される全職員宛となりますか？（全職員以外の外部機関向けにも通話されますか？）
回答	音声通話は、市教育委員会がMDMで電話帳を配信し、その範囲に限定するものとします。電話帳への登録は市内教職員等を想定しています。また、この範囲は利用状況によりMDMで拡大できることを想定しております。
質問3	ご使用されるアプリについて教えてください
回答	Google プラットフォームで提供されるアプリ群及び校務支援システムの認証に必要なアプリを想定しています。原則、市教育委員会で許可したアプリのみ使用可能とし、私用アプリは禁止する運用を想定しております。 その他、校務DXに資するアプリについてはその利用形態も含めご提案ください。
質問4	インターネット上でアプリは利用されますか？（校務ネットワーク内に閉じたアプリの利用になるのでしょうか）
回答	ゼロトラストネットワークにて構築を前提としておりますので、インターネットを使用できる環境での運用になります。メール機能は開放する想定です。また、WEB閲覧は必要に応じて制限する想定です。Google Chatによる情報共有推進を前提としますので、Google Chat以外のコミュニケーションツールはMDM等で制限する予定です。
質問5	ご使用期間（ご契約期間）をお教えてください
回答	環境構築後、運用開始し5年間の利用を想定しています。
質問6	MDMについて条件はありますか？
回答	市教育委員会により、通話先や使用アプリの制限ができ、使用履歴の取得等ができること。また、紛失時対策として遠隔ロックやリモートワイプができること。また、階層別の一括管理が容易で、運用のコストが抑制できる仕組みを有すること等が想定されます。
質問7	スマホ端末はiOS端末とAndroid端末がありますが、どちらを希望されますか？（希望機種などの指定はありますか？）
回答	端末のOS指定はありません。 5年間の故障対応を含む提案をお願いします。

(以上)